

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月11日

Table with evaluation details: 評価対象年度: 平成19年度, 事務事業名: 家庭児童相談室運営事業, 管理: 3-7-1-4, 部等名: 生活福祉部, 課等名: 子ども福祉課, 係等名: 児童福祉係, 基本目標: 3, 施策: 7, 基本事業名: 1

Table with 事業概要 and 根拠法令等: 事業概要: 家庭児童相談室は、児童福祉法に基づく18歳までの児童を対象に「本宮市家庭児童相談員設置規則」により、児童相談員（非常勤職員）1名を配置し運営している。 根拠法令等: 児童福祉法第10条, 本宮市家庭児童相談員設置規則

Table with 重点事業区分 and 決算額: 重点事業区分: 継続, 決算額: 1報酬 1,558,800円, 4共済費 201,114円, 8報償費, 9旅費, 11消耗品費 16,174円, 12役員費, 13委託料, 14使用料及び手数料, 15工事請負費, 18備品購入費, 19負担金補助及び交付金 5,500円, 合計 1,781,588円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

Table with 対象 (誰を、何を) and 手段 (事業の具体的な内容、手順等): 対象: 不安や悩みを抱える児童、生徒とその家庭. 手段: 相談、通告を受け、必要な情報を把握する。必要に応じ、指導、助言する。子どもの状況等を調査し、必要があればケース検討会議を開いて援助の方針を決定する。援助の方針に基づいて、相談援助活動を行う。 意図 (対象を、どのような状態にしたいのか): 子育ての不安や困難等、児童に関する様々な相談に応じて児童の福祉向上を図る。関係機関が役割分担して、支えあって援助活動を進めていく。

(2) 指標・総事業費の推移

Table with 区分, 単位, and 年度 (実績/見込み/最終目標): 活動指標 (1) 日, 活動指標 (2) 日, 成果指標 (1) 件, 成果指標 (2) 件, 事業費 (国・県支出金, 地方債, その他, 一般財源, 事業費計 (A)), 人件費 (職員数, 人件費平均額 (年), 人件費計 (B)), 総事業費 (A+B)

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

Table with 事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境 (対象者・法令等・社会情勢) はどう変わりましたか? and この事業に対して、関係者 (市民・議会・事業対象者・利害関係人等) からどんな意見や要望が寄せられていますか? 核家族化の進展や社会情勢の変化に伴い、児童の家庭養育に対する不安等に対応する相談窓口の設置は必要不可欠となっている。

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由， 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由， 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由， 改革改善案へ】
誰もが安心して暮らせるように、相談、助言サービスの充実を図ることができる。		
平成16年度施行の「児童虐待の防止等に関する法律の一部改正する法律」「児童福祉法の一部を改正する法律」により、児童虐待等、従来児童相談所が対応してきた児童相談について、市町村の業務として行うこととなった。		
家庭児童相談員を配置することにより、相談体制の充実が図られ、家庭の問題に対して的確に対応できる。		
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由， 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由， 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由， 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
関係機関との連携をとっている。		
近年複雑化してきている子どもの問題に対応できる不可欠の機関である。		
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由， 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由， 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由， 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
事業の性質から見て、コストの判定は困難である。		受益者負担を求める事業に相当しない。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																							
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(4) 改革改善案の概要																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								